

# トークン(ワンタイムパスワード生成機) 取扱説明書

(MRT-400nP/MRT-600nP)

## 各部の名称

※本取扱説明書は、MRT-400nP を基準に作成しておりますが、MRT-600nP も操作方法・特性等は同じです。

【表面】



【裏面】



# LCD表示案内

## LCD 画面構成



- Time Dot : 毎秒ごとに点滅し、時間が正常に流れていることを知らせる
- Time Bar : 10秒に1つずつ消えていき、ワнтаイムパスワードが変更されるタイミングを表示
- 数字表示部 : [通常]ワнтаイムパスワードを表示  
[バッテリー切れ時]Lo-bAtが表示され点滅し、トークンの交換時期を通知する
- シリアル番号 : 電源ボタンを4~5秒押し続けると表示される

MRT-400nPは、電源ボタンを押し続ける時間によって液晶画面に表示する内容が異なります。

### 1. 電源ON / OFF ([通常運用] ワнтаイムパスワード表示)

- ボタンを押し続ける時間 : 0.5~1秒
- MRT-400nPは電源入力時にファームウェアに登録されている内部時間をチェックした後、液晶画面にワнтаイムパスワードを表示します。  
そのため、ボタンを押した後、約0.5~1秒のディレイタイムが発生します。これは、時間誤差によるパスワード認証エラーの発生を防止、および携帯などにより発生する誤操作防止のために実装された機能によるものです。
- 電源の切り忘れ防止として、電源を入れてから約90秒後に自動で電源がOFFになる機能があります。

### 2. シリアル番号表示 (「Sn-\*\*\*」が表示される)

- ボタンを押し続ける時間 : 4~5秒
- トークン背面に印刷された機器のシリアル番号(S / N)が、時間経過により印刷面がはがれる可能性があるため、これをトークン上で確認する機能です。  
電源OFFの状態でも「電源ON/OFF」ボタンを4~5秒ほど押し続けると、ワнтаイムパスワードを表示した後に、シリアル番号の先頭3桁("sn-\*\*\*")が表示されます。その画面から電源ボタンをもう一度押しすと、残りの6桁の番号も表示されます(シリアル番号はトークン毎に異なります。)

### 3. 検収のために必要なパラメータの表示

(「CL-\*\*\*」「6桁の数字」「CP-\*\*\*」「tsn \*\*\*」が表示される)

- ボタンを押し続ける時間 : 9~10秒
- これは、生産完了後にトークンの検収(時間チェック等)のために使用される機能です。  
電源OFFの状態でもボタンを約9~10秒間押し続けると、ワнтаイムパスワード、シリアル番号("sn-\*\*\*")を表示したあとに内部時間("CL-\*\*\*")が表示されます。以後、「電源ON/OFF」ボタンを押すごとに以下の順で表示内容が変わります。
  - ※「CL-\*\*\*」が表示された状態以降。
  - 1. 内部時間シリアル値(6桁の数字)
  - 2. 内蔵チップのバージョン("CP-\*\*\*")
  - 3. 内蔵チッププログラムのバージョン("tSn\*\*\*")
  - 4. 電源OFF

### ※ エラーコード表示について

LCDに表示されるエラーコード。以下が表示された場合、トークン交換が必要。

- dnLd バッテリー不足などで内部メモリが破損した状態に表示されるエラー
- dnLd 0 現状搭載しているファームウェアではパスワード情報を読み込めないために表示されるエラー
- Lo-bAt バッテリー残量が不足している状態。このメッセージ表示後、残りの寿命は1ヶ月以内。

# 電源を入れる／切る

## ① 電源を入れる

LCD部に6桁のパスワードが表示が  
表示されるまで【電源ON/OFF】ボタンを  
押し続ける。

電源ON/OFF  
ボタン



・ 表示されるまで、約0.5～1秒ほどかかります。

### ■ 自動電源OFF機能

電源の切り忘れ防止として、電源を入れて  
から約90秒後に自動で電源がOFFになり  
ます。

## ② 電源を切る

LCD部から表示が消えるまで【電源  
ON/OFF】ボタンを押し続ける。

電源ON/OFF  
ボタン



・ 表示が消えるまで約1秒ほどかかります。

### ■ シリアル番号が表示される

間隔をおかずに連続して【電源ON/OFF】ボ  
タンを押すと、時間誤差防止機能の影響で  
シリアル番号("sn-\*\*\*")が表示されること  
があります。

電源ON・OFFの際は連続してボタンを押さ  
ず、1秒以上間隔をおいてから操作してくだ  
さい。

# シリアル番号を表示する

## ①シリアル番号(先頭の3桁)を表示

LCD部にシリアル番号の先頭3桁("sn-\*\*\*")が表示されるまで【電源ON/OFF】ボタンを押し続ける。

電源ON/OFF  
ボタン



- ・シリアル番号が表示されるまで、約4～5秒ほどかかります。

## ③シリアル番号の表示を消す

シリアル番号(下6桁)が表示された状態から、表示が消えるまでもう1度【電源ON/OFF】ボタンを押し続ける。

電源ON/OFF  
ボタン



- ・表示が消えるまで約1秒ほどかかります。

## ②シリアル番号(下6桁)を表示

シリアル番号の先頭3桁("sn-\*\*\*")が表示された状態から、6桁の数字が表示されるまで、もう1度【電源ON/OFF】ボタンを押し続ける。

電源ON/OFF  
ボタン



- ・ボタンを約1秒ほど押すと表示が6桁の数字に切り替わります。

# トークン内部時間を表示する

## ①内部時間を表示

LCD部に時間値("CL-\*\*\*")が表示されるまで【電源ON/OFF】ボタンを押し続ける。

電源ON/OFF  
ボタン



- ・ シリアル番号が表示されるまで、約9～10秒ほどかかります。

## ②内部時間(シリアル値)を表示

時間値("CL-\*\*\*")が表示された状態から、内部時間シリアル値(6桁の数字)が表示されるまで、もう1度【電源ON/OFF】ボタンを押し続ける。

源ON/OFF  
ボタン



- ・ ボタンを約1秒ほど押すと表示が6桁の数字に切り替わります。

## ⑤内部時間の表示を消す

内蔵プログラムのバージョン("tSn\*\*\*")が表示された状態から、表示が消えるまで、もう1度、【電源ON/OFF】ボタンを押し続ける。

- ・ 表示が消えるまで約1秒ほどかかります。

## ③内蔵チップのバージョンを表示

内部時間シリアル値(6桁の数字)が表示された状態から、内蔵チップのバージョン("CP-\*\*\*")が表示されるまで、もう一度【電源ON/OFF】ボタンを押し続ける。

電源ON/OFFボタン



- ・ ボタンを約1秒ほど押すと表示が"CP-\*\*\*"に切り替わります。

## ④内蔵プログラムのバージョンを表示

内蔵チップのバージョン("CP-\*\*\*")が表示された状態から、内蔵プログラムのバージョン("tSn\*\*\*")が表示されるまで、もう1度、【電源ON/OFF】ボタンを押し続ける。

電源ON/OFF  
ボタン



- ・ ボタンを約1秒ほど押すと表示が"tSn\*\*\*"に切り替わります。

電源ON/OFF  
ボタン



## トークンの特性について

本製品は、下記の環境特性でのテストをパスしています。

防水及び耐粉塵機能	生活防水機能(4等級) / 耐粉塵(5等級)
防熱耐性機能	-10°C ~ 40 °C 防熱 テスト 通過
防湿耐性機能	KS C 0222 基準 (40 °C、湿度 90%) 適合
静電気耐性機能	10 Kv 静電気耐性機能
電磁波耐性機能	3 V/mの電磁波耐性機能

※KS C:韓国安全規格

ただし、保管場所の環境によって時間誤差が生じるケースがあります。  
(極度に湿度が高い、高温、低温下の環境での保管・使用等)  
ご注意ください。